のびる芽

大仙市立花館小学校
NO. 7
平成３０年６月２９日

学校教育目標　「ひとりでできる　みんなとできる　あすにむかって　今　せいいっぱい」

子どもたち・地域の願いを乗せた「かしま流し」　6/8～22

＜かしま人形づくり＞ 6/8（金）

佐々木哲二さん、佐藤敏光さん、小山由男さん、三浦耕悦さんの４人のみなさんから教えていただき、６年生が全校のみんなのために丁寧に心を込めて80体作りました。

藁は毎年、三浦耕悦さんからいただいております。ありがとうございます。

＜ガツギ（マコモ）採取＞6/13（水）

小雨の降る中にもかかわらず15名の老人クラブの方々が集まってくださり、軽トラック１台分も採取してくださいました。

川の中や傾斜の急な岸辺での刈り取り等、足下の悪い中をがんばっていただきました。

感謝、感謝です！

＜かしま舟づくり＞6/15（金）

23名の老人クラブの方々が作ってくださいました。また、今年も船頭さんを佐々木静夫さんが、旗を佐々木哲二さんが作ってくださいました。地域のみなさんの温かい思いをひしひしと感じました。全校児童も縦割り班で協力し合いながらかしま人形を作り上げました。

＜かしま流し＞6/22（金）

出で立ちの式の後、花火を合図にHMBが先導して町内をパレードしました。玉川に浮かんだかしま船は、子どもたちの大きなエールの下、みんなの願いを乗せて流れていきました。一連の活動の中でふるさと花館を愛する心を育んでいる子どもたちです。

老人クラブのみなさんによる早朝奉仕作業　6/15

かしま船作り当日の早朝、老人クラブ36名のみなさんにより、校地内の除草作業をしていただきました。こちらも感謝の思いでいっぱいです。

主体的に学び、豊かに表現できる子どもの育成

今年度の本校の研究主題は「主体的に学び、豊かに表現できる子どもの育成」です。そのため、年間１２回程の研究授業・協議・ミニ研究授業を行い、授業改善に努めています。

＜５年松組 算数＞５/９

「秋田の探究型授業」の基本プロセスを機能させた授業でした。さらなる学び合いの深まりを求めていきます。

＜６年松組 道徳＞６/14

今年度から教科になった道徳。多様な考えを出し合い、議論する道徳を目指しています。各学年の廊下には、学習の跡が掲示されています。

＜５年竹組 外国語活動＞６/１５

教育専門監の藤本圭先生とＡＬＴによる軽快な授業でした。オールイングリッシュによる授業を目指します。校内掲示にも英語がありますよ。

＜指導主事訪問　３年松組・６年竹組 算数＞６/２７

南教育事務所仙北出張所指導主事小田長早苗先生と大仙市教育委員会田口匡浩先生をお迎えして研究授業を行いました。考えをわかりやすく表現する工夫、必要感のある話し合いの設定、次の学びに繋げる振り返りの視点等、重要なご指導をいただきました。さらなる授業改善に繋げていきたいと思います。

＜特別支援教育セミナー　楓組 算数、通級 自立活動＞６/２８

南教育事務所仙北出張所指導主事相場力先生と県立大曲支援学校教諭堅持夕子先生をお迎えして、特別支援教育セミナーを行いました。一人一人の子どもにとってわかりやすい授業づくりについて、大変細やかなご指導をいただきました。

日々の授業に確実に生かしていきたいと思います。

＜今せいいっぱい＞＜予定＞

七夕花火夕焼け音楽祭　HMB出演

日時：６月３０日（土）　17:30～ HMB、18:00～ 大曲小、18:30～ 大曲小と合同演奏

会場：花火通り丸子橋近く特設会場

＊全校児童の願い事を書いた短冊、「つじや」さん前に設置してます。